

令和2年度筑波大学研究基盤支援プログラム（Cタイプ） 申請書作成・記入要領

申請書は、筑波大学研究基盤支援プログラム（Cタイプ）に係る経費の交付を申請しようとする部局が作成するものであり、研究推進会議に設置した審査委員会における審査の際の資料となるものです。

については、下記の点に留意した上で、誤りのないように作成してください。

○ 一般的留意事項について

1. 申請書は、所定の様式により作成してください。
2. 申請書の作成に当たっては、所定の様式の改変（項目のページ移動、削除及び指定されたページ数以上の記載等）はできません。
 - ① 行間を詰めすぎず、わかりやすく記入してください。
 - ② 10.5ポイント（図表等に含まれる文字は除く。）以上の文字で記入してください。
 - ③ ゴシック、アンダーライン等は適宜可。カラー可。
3. 申請書の作成に当たっては、「令和2年度研究基盤支援プログラム（Cタイプ）審査要項」における「審査における評価基準等」の内容を十分に加味してください。

1. 「事業実施部局」欄

事業を実施する部局名（系名または国際統合睡眠医科学研究機構、計算科学研究センター、生存ダイナミクス研究センター）及び部局長の氏名を記入して下さい。

2. 「ステップアップ支援策・支援計画等」欄

科研費上位種目へのステップアップに向け、部局で実施する支援策・支援計画を記入してください。

3. 「Cタイプで支援する教員の選定方針・選定方法」欄

支援する教員を選定する際の方針（例：○歳以下の若手を支援、等）や審査員の構成、審査方法等を記入してください。（審査をせず候補者全員を支援する場合はその理由）

4. 「Cタイプで支援する教員及び支援額」欄

- ・年齢は令和2年4月1日現在で記入してください。
- ・科研費採択実績「④基盤（B）以上」欄は、基盤（B）以上の複数の種目で採択歴がある場合、直近の採択種目と採択年度を記入してください。
（例：基盤（A）にH18年度、基盤（B）にH24年度の採択実績がある場合、左欄に基盤（B）、右欄にH24と記入）
- ・科研費採択実績に該当する実績がない場合は「×」を記入してください。
- ・Cタイプの支援額は、部局が教員1人あたりに支援する研究費の7割まで（教員1人あたり上限：350千円）です。下記の例で150千円を超えて部局支援をされる場合でも、Cタイプの支援上限は350千円です。

（例）	Cタイプ支援（7割）	部局支援（3割）	教員支援合計
	210千円	90千円	300千円
	280千円	120千円	400千円
	350千円	150千円	500千円